

【冬期間における水抜き方法】

県営松園東アパート 2号棟

冬期間、水道管凍結の恐れがある場合や、長期間不在にする場合に行ってください。

◇玄関ドア横のパイプシャフト内の給水弁と、室内の湯・水抜弁を操作します。

水抜き手順

1. パイプシャフト内の「①給水弁」を「時計回り」に止まるまで回してください。
2. 廊下床の「②水抜栓」のハンドルを引き上げ、「時計回り」に止まるまで回してください。
3. 廊下床の「③湯抜栓」のハンドルを引き上げ、「反時計回り」に止まるまで回してください。
4. 各蛇口を開き、配管内の水を抜きます。トイレはレバーを2回程度操作しタンク内を空にしてください。
5. 洗濯機に接続の給水ホースは一度取外して水抜きを行い、水抜き完了後に復旧してください。
6. 各蛇口から水滴が落ちなくなったら水抜き完了です。水抜きが終わったら、事故防止のために全ての蛇口を閉めておくようお願いします。

※給湯器の凍結防止のためにヒーターがついています。(寒くなると稼働します。)

ブレーカーを落とすとヒーターが稼働しませんので、必ず通電状態を保ってください。

通水手順

1. 全ての蛇口が閉まっていること、洗濯機のホースがつながっていることを確認してください。
 2. 廊下床の「③湯抜栓」のハンドルを引き上げ、「時計回り」に止まるまで回してください。
 3. 廊下床の「②水抜栓」のハンドルを引き上げ、「反時計回り」に止まるまで回してください。
 4. パイプシャフト内の「①給水弁」を「反時計回り」に止まるまで回してください。
- 各蛇口をゆっくり開き、水を出してください。いきなり蛇口を開くと水と空気が飛び散る場合がありますのでご注意ください。

※各弁類のハンドル操作は「全開・全閉」としてしてください。中途半端な開閉状態は、漏水の原因となります。



ハンドルを引き上げた様子。
操作後は押し込んで、再び上の図の状態に戻してください。